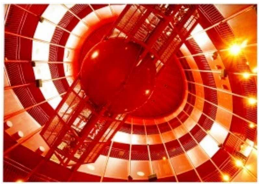
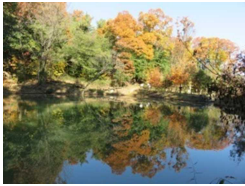


長久手フォトコンテスト 受賞作品（13作品）

あなたの好きな長久手をとろう

最優秀賞		
		
優秀賞	優秀賞	優秀賞
		
入賞	入賞	入賞
		
入賞	入賞	入賞
		
入賞		
		
市長賞	アピタ長久手店賞	
		



「最優秀賞」

- 氏名
原川洋一郎
- 撮影場所
杣ヶ池公園
- タイトル
長久手の仲間たち

「この景観を選んだ理由」

写真のトンボはチョウトンボといい、本州、四国の平地や丘陵地などの植生豊かな湖沼にいるトンボですが、全国的に数が少なくなっているそうです。6月初旬から羽化が始まりますが、杣ヶ池公園では毎日 7,8 匹の羽化を確認できました。

現在の長久手は都市化が進みながらも豊かな自然を身近に残している魅力的な土地です。背景に都市化の象徴である大きなマンションを映しこみ、豊かな自然の象徴であるチョウトンボを撮影したこの写真が長久手を表現できていると思い、選びました。

「講評」

この写真一枚ぱっと見ただけで、長久手がずっとこれからまだまだ伸びていくというようなものを象徴しているような写真。

左側にマンションが建って行って、自然（杣ヶ池）で、自然の象徴のトンボも無事に育つ、自然と都会と田舎とすべてをセットにした作品。

右上に太陽の光があり、少し逆光気味で入っているが、フラッシュをあててうまく写真も撮られている。



「優秀賞」

- 氏名
寺島直樹
- 撮影場所
香流川 砂防公園
- タイトル
お花見日和

「この景観を選んだ理由」

モリコロパークの観覧車は長久手市の色々な場所から見る事ができる景観です。ここ砂防公園は桜と観覧車が見える景色のいい場所で、桜の時期を狙って撮影しました。

「優秀賞」

- 氏名
久野恵里
- 撮影場所
愛・地球博記念公園
- タイトル
夏の終わり



「この景観を選んだ理由」

娘の大好きなり二モと観覧車、愛知県児童総合センターが見える特等席です。両手にはモリゾーとキッコロ。この時期はパンパスグラスが花穂を広げて、既にすっかり秋の装いです。



「優秀賞」

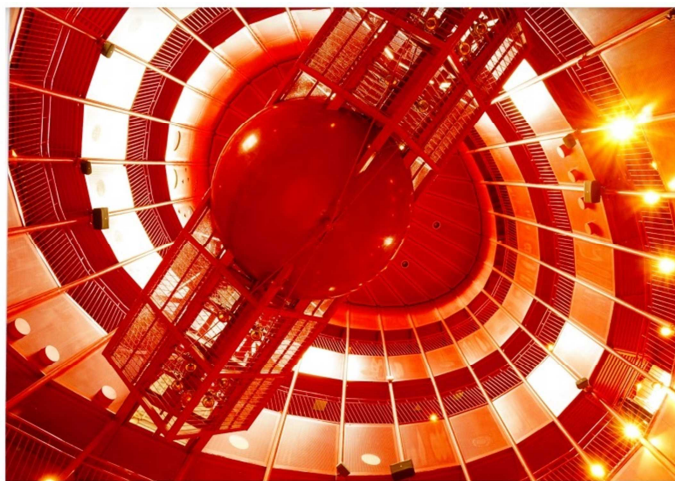
- 氏名
吉村裕司
- 撮影場所
愛・地球博記念公園
- タイトル
魅力の二重奏

「この景観を選んだ理由」

長久手と聞いて思いついたのが、愛・地球博記念公園とリニモ、この2つの魅力を1枚の写真に収める事が出来る場所を探した結果です。

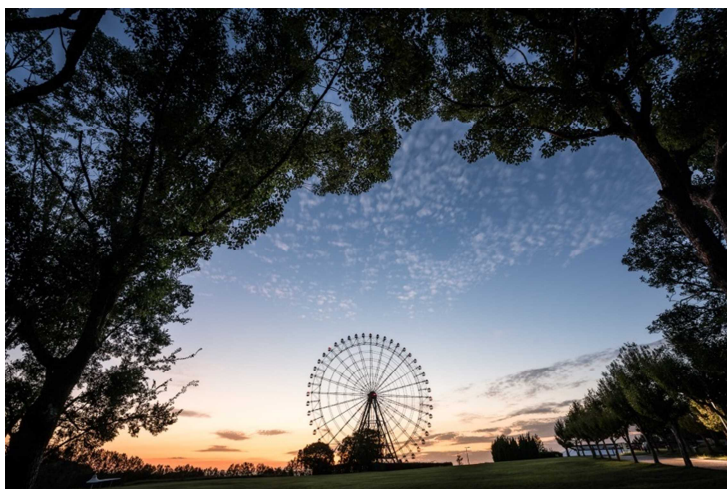
「入賞」

- 氏名
長谷薫
- 撮影場所
愛知県児童総合センター
チャレンジタワー内
- タイトル
『PASSION』



「この景観を選んだ理由」

刺激的な赤、個性的なデザイン・・・初めて目にした時遙か昔に置いてきた『情熱』という言葉思い出しました。以来、元気が欲しい時に訪れる場所。児童施設ではありますが是非、疲れた大人に見て欲しい素敵な空間です。



「入賞」

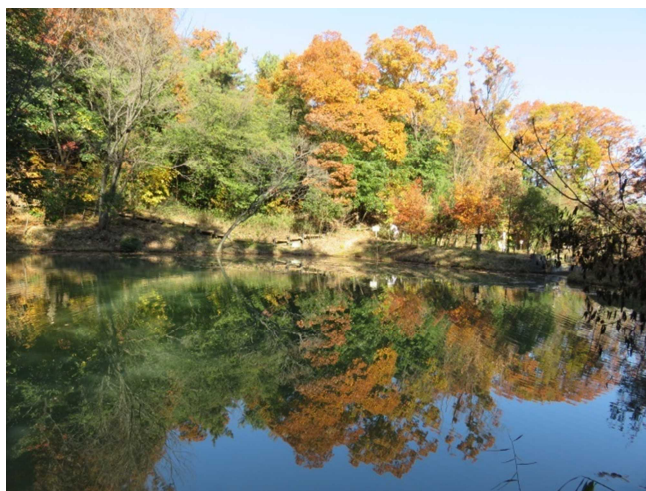
- 氏名
澤田晃一
- 撮影場所
モリコロパーク
- タイトル
夕景

「この景観を選んだ理由」

幼い頃からよく遊びに来ていた場所だから。日没時間が早くなる時期にだけここで夕景を見ることができる。

「入賞」

- 氏名
加藤辰則
- 撮影場所
ほとぎの里緑地
- タイトル
ほとぎの里緑地
丁子田池の水面に紅葉



「この景観を選んだ理由」

市が洞小学校区の住宅街に隣接する”ほとぎの里緑地”は自然あふれる四季の風景や生物を鑑賞/観察することができる”学びの里”になっている。季節毎にいろいろな表情を見せる丁子田池。水面が鏡になり秋の紅葉をより美しくする役割をしていた。



「入賞」

■氏名

上杉勉

■撮影場所

長久手市小稲葉辺りから愛・地球博記念公園方面を撮影

■タイトル

夏の緑と万博の思い出

「この景観を選んだ理由」

緑の多い長久手のイメージと楽しかった万博の象徴の観覧車を一つのフレームに収めることができるため。

「入賞」

■氏名

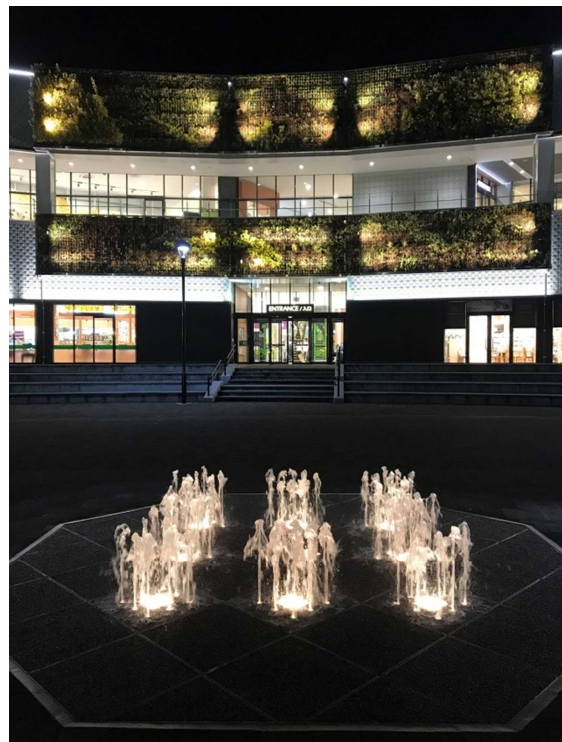
松本慎司

■撮影場所

イオンモール屋外噴水
(長久手中央2号公園)

■タイトル

祭りのあと





「入賞」

- 氏名
鈴木さつ子
- 撮影場所
長久手市郷前
- タイトル
田園風景

「この景観を選んだ理由」

上郷地区だからこそ見れる風景かなと思い。

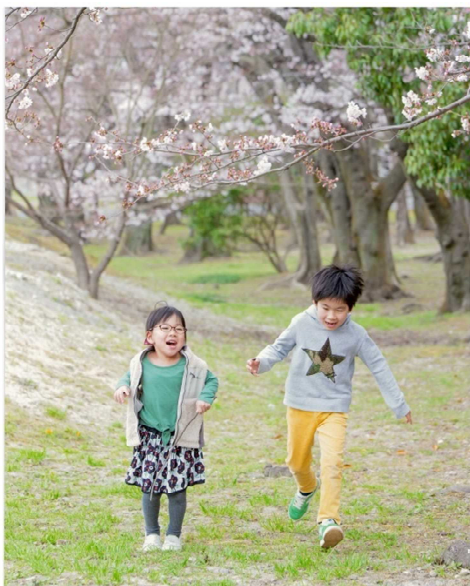
「入賞」

- 氏名
榊本芳樹
- 撮影場所
色金山歴史公園
- タイトル
桜屏風



「この景観を選んだ理由」

色金山歴史公園の展望テラスから見える風景もとても素晴らしいですが、ひんやり涼しい展望テラス下から眺める桜が美しい屏風絵のようで心が癒されます。



「市長賞」

- 氏名
古賀瞳
- 撮影場所
古戦場公園
- タイトル
春のある日

「この景観を選んだ理由」

長久手には四季を感じられる公園が多くあり、家族で何気なく過ごす時間が、季節を感じたり、その時の思い出として残すことが出来、幸せなことだなと思いました。

「アピタ

長久手店賞」

- 氏名
加藤丈雄
- 撮影場所
リニモ 芸大通
- タイトル
リニモ暮色



「この景観を選んだ理由」

散歩道
(オレンジフィルターを使用して撮影しています)。